

2020（令和2）事業年度

決 算 報 告 書

自：2020（令和2）年4月 1日

至：2021（令和3）年3月31日

国立大学法人横浜国立大学

令和 2 年度 決算報告書

国立大学法人横浜国立大学

(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	8,423	8,467	43	注 1
施設整備費補助金	2,076	2,079	3	注 2
補助金等収入	57	355	298	注 3
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	34	34	－	
自己収入	5,799	5,866	67	
授業料、入学料及び検定料収入	5,703	5,425	△ 278	注 4
雑収入	95	441	346	注 5
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,171	2,942	770	注 6
引当金取崩	－	0	0	
目的積立金取崩	204	108	△ 96	注 7
計	18,766	19,854	1,088	
支出				
業務費	14,427	14,245	△ 182	
教育研究経費	14,427	14,245	△ 182	注 8
施設整備費	2,110	2,113	3	注 9
補助金等	57	236	179	注 10
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,171	2,786	615	注 11
計	18,766	19,382	615	
収入－支出	－	472	472	

○予算と決算の差異について

- (注 1) 令和 2 年度退職手当及び年俸制導入促進費の追加配分による特殊要因運営費交付金 4 百万円の増、令和 2 年度補正予算による 51 百万円の増、令和元年度業務達成基準適用事業の予算と実際の繰越金額の差異による 10 百万円の減等の理由により、予算額に比して決算額は 43 百万円多額となっております。
- (注 2) 予算段階で予定していた予算額の変更による 59 百万円の減、予算段階で予定していなかった令和元年度補正予算採択事業による 32 百万円の増、令和 2 年度当初予算採択事業による 30 百万円の増により、予算額と比して決算額が 3 百万円多額となっております。
- (注 3) 予算段階では予定していなかった資金の獲得に努めたことによる 441 百万円の増、当期末収入金分 142 百万円の減の理由により、予算額と比して決算額は 298 百万円多額となっております。また、補助金等収入には、授業料等減免費交付金が 179 百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注 4) 授業料収入 236 百万円の減、入学料収入 7 百万円の増、検定料収入 49 百万円の減により、予算額に比して決算額は 278 百万円少額となっております。
- (注 5) 科学研究費補助金等間接経費収入、財産貸付料収入、教員免許更新講習料収

入、有価証券受取利息収入等により、予算額に比して決算額は 346 百万円多額となっております。

(注 6) 寄附金収入 66 百万円の増、受託研究収入 304 百万円の増、共同研究収入 256 百万円の増、受託・共同事業収入 18 百万円の減。一方、前年度以前の収入を財源として、寄附金収入 1 百万円の増、受託研究収入 45 百万円の増、共同研究収入 115 百万円の増となり、予算額に比して決算額は合計 770 百万円多額となっております。

(注 7) 令和元年度当初予算の翌年度以降への繰越のため、予算額に比して決算額は 96 百万円少額となっております。

(注 8) (注 1) 及び、(注 4)、(注 5) に記した理由等により、予算額に比して決算額が 182 百万円少額となっております。

(注 9) (注 2) に示した理由等により、予算額に比して決算額は 3 百万円少額となっております。

(注 10) (注 3) に示した理由等により、予算額に比して決算額は 179 百万円多額となっております。

(注 11) (注 6) に示した理由等により、予算額に比して決算額は 615 百万円多額となっております。